

報告事項

「令和6年度とっとり電子メディアとの付き合い方フォーラム」の開催概要について

「令和6年度とっとり電子メディアとの付き合い方フォーラム」の開催概要について、別紙のとおり報告します。

令和6年12月26日

鳥取県教育委員会教育長 足羽英樹

「令和6年度とっとり電子メディアとの付き合い方フォーラム」の開催概要について

令和6年12月26日 社会教育課

- 1 目的 子どもとスマートフォン等の電子メディア機器とのより良い付き合い方について、保護者や教育関係者等の理解を深める。
- 2 主催 鳥取県子どものインターネット利用教育啓発推進協議会（※）
※青少年の電子メディア機器とのより良い関わり方に関する教育啓発の推進を図ることを目的に、産官学民が連携して協議し、啓発活動を企画・実施している任意団体。（県委託事業）
- 3 共催 鳥取県PTA協議会、Google Educator Groups Tottori
- 4 開催日時 令和6年12月21日（土）午後1時～午後4時
- 5 会場 倉吉交流プラザ 視聴覚ホール
- 6 参加者数 74名
- 7 概要



（1）県内情勢の説明

「青少年のインターネット利用に起因する犯罪被害等の現状について」と題し、県内および全国的な少年非行や犯罪被害の現状や「闇バイト」に関する説明を鳥取県警が行った。

講師：鳥取県警察本部生活安全部少年・人身安全対策課 課長補佐 米田 竜二氏

（2）基調講演

「これからのデジタル社会を生き抜くために、子どもに身につけさせたい『力』」と題し、AI時代をどのようにして生き抜くか等について、福島大学特任教授に基調講演をいただいた。

講師：福島大学地域未来デザインセンター 特任教授 高際 均氏

（3）パネルディスカッション「こどもと大人で考えよう 電子メディアとのより良い付き合い方」

- ・中高生5名と大人4名とで、子どものインターネット利用時間やSNSとの関わりについて、議論を行った。
- ・会場内の参加者にもGoogleフォームを用いたアンケートをリアルタイムで実施し、その結果をもとに議論を深める等、参加者も巻き込んだディスカッションを行った。

<パネリスト>

重橋 薫氏（株式会社NTTドコモ鳥取支店 支店長）

田中 光一氏（鳥取城北高校 教諭、Google Educator Groups Tottori 共同リーダー）

中井 浩氏（倉吉市上北条地区青少年育成協議会 会長、鳥取県デジタル・シティズンシップエデュケーター）

山崎 雄一郎氏（鳥取県PTA協議会 副会長）

倉吉市立鴨川中学校生徒2名

琴浦町立赤碕中学校生徒1名

鳥取県立鳥取西高等学校生徒2名

<コーディネーター>

足羽 智史 鳥取県教育委員会事務局社会教育課 社会教育主事

<パネルディスカッションのテーマ>

- ・最近の子どもたち、インターネットを使いすぎ？
- ・日本も16歳未満はSNSを禁止すべき？
- ・子どもたちが電子メディアをより良く使うためにすべきこと



8 参加者の評価、感想（アンケート結果より）

- ・参加者の多くがフォーラムを「大変良かった」または「良かった」と評価し、満足度の高い内容となった。

<「大変良かった」または「良かった」と回答した割合>

フォーラム全体：97.4%、県内情勢の説明：81.6%、基調講演：92.1%、パネルディスカッション：97.4%、

<感想>

- ・（保護者）子どもたちの素直な意見が聞けて大変よかった。子どもたちはきちんと考えているので、大人がもっと学ぶべき。
- ・（青少年育成に携わる関係者）世界の加速度的な変化から、暮らしぶりも大きく変わったと再認識した。新しい文明開化の時代だなど。黒電話の時代の価値観や知識ではいけないと実感した。
- ・（教育委員会関係者）学生の意見を大人がどう捉えて今後どう対応していくのか、考えさせられた。それぞれの立場での大人の意見も、自分の立場では見えていないものも多く、刺激を受けた。

令和6年度

とっとり電子メディアとの 付き合い方フォーラム

子どもとスマートフォン等の電子メディア機器とのより良い付き合い方について、保護者や教育関係者等の理解を深めます。



日 時 令和6年 **12月21日** (土) 13:00~16:00 (受付/12:30~)

会 場 **倉吉交流プラザ** 視聴覚ホール (倉吉市駄経寺町187-1)

基調講演 **これからのデジタル社会を生き抜くために、
子どもに身につけさせたい「力」**

講師 **高際 均** 氏 (福島大学 地域未来デザインセンター 特任教授)

定 員 **120名** (先着順)

主催 鳥取県子どものインターネット利用教育啓発推進協議会

共催 鳥取県PTA協議会 Google Educator Groups Tottori (GEG Tottori)

プログラム

13:00 ~ 13:10	開会行事	
13:10 ~ 13:30	県内情勢の説明	青少年のインターネット利用に起因する犯罪被害等の現状について 鳥取県警察本部 少年・人身安全対策課 課長補佐 米田 竜二 氏
13:30 ~ 14:30	基調講演	これからのデジタル社会を生き抜くために、 子どもに身につけさせたい「力」 福島大学 地域未来デザインセンター 特任教授 高際 均 氏
	—休憩—	
14:40 ~ 15:50	パネルディスカッション	こどもと大人で考えよう 電子メディアとのより良い付き合い方 パネリスト／重橋 薫 株式会社 NTT ドコモ鳥取支店 支店長 田中 光一 鳥取城北高等学校 教諭 Google Educator Groups Tottori 共同リーダー 中井 浩 倉吉市上北条地区青少年育成協議会 会長 鳥取県デジタル・シティズンシップエドゥケーター 山崎 雄一郎 鳥取県PTA協議会 副会長 倉吉市立鴨川中学校生徒 2 名 琴浦町立赤碕中学校生徒 1 名 鳥取西高等学校生徒 2 名 コーディネーター／足羽 智史 鳥取県教育委員会事務局社会教育課 社会教育主事
15:50 ~ 16:00	閉会行事	



講師プロフィール

高際 均 氏（福島大学 地域未来デザインセンター 特任教授）

KDDI、ソフトバンクなどのテック企業で経営企画、商品開発、営業、社会貢献部門などに従事。

東日本大震災復興支援財団に出向、復興支援業務に従事した後、鳥取県に駐在。

鳥取県内では、県内各大学と連携した地域貢献活動や、南部町 CIO 補佐官をはじめ県内各自治体（鳥取市、倉吉市、江府町、日南町など）の DX 支援を行う。

総務省地域情報化アドバイザー。

前鳥取県子どものインターネット利用教育啓発推進協議会委員。

参加申込方法 Googleフォームからお申込みください。

<https://forms.gle/57ge2KMvoBmaJGz68>

定員に達し次第、申し込みを締め切ります。



Googleフォーム

問合せ先

鳥取県子どものインターネット利用教育啓発推進協議会（事務局：鳥取県教育委員会事務局社会教育課 担当：足羽）

〒680-8570 鳥取県鳥取市東町1丁目271

TEL 0857-26-7943 FAX 0857-26-8175 E-mail shakaikyouiku@pref.tottori.lg.jp